



2016年11月2日

各位

会社名 株式会社 資 生 堂  
代表者名 代表取締役 執行役員社長 兼 CEO  
魚谷 雅彦  
(コード番号 4911 東証第1部)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション本部  
IR 部長 白岩 哲明  
(TEL. 03-3572-5111)

### 株式会社資生堂および資生堂グループ取締役・監査役および執行役員人事のお知らせ

2017年1月1日以降の人事について、下記のとおりお知らせいたします。

なお、執行役員の担当の詳細については、12月にご案内いたします。

#### 記

#### 1. 株式会社資生堂

##### (1) 2016年12月31日付退任代表取締役および退任執行役員

氏名	現任	備考
坂井 透	代表取締役 執行役員常務 【資生堂ジャパン株式会社代表取締役 執行役員社長】 日本地域統括担当	2017年1月1日付で取締役となり、2017年3月下旬に開催予定の第117回定時株主総会にて取締役を退任予定。
林 高広	執行役員 【クリエイティブ本部長】 宣伝・デザイン、企業文化担当	—

##### (2) 2017年1月1日付昇格執行役員

氏名	新任	現任
青木 淳	執行役員常務	執行役員
杉山 繁和	執行役員常務	執行役員

(3) 退任取締役および退任監査役(※2017年3月下旬に開催予定の第117回定時株主総会にて退任予定)

氏名	※	備考
坂井 透	取締役	—
原田 明夫	社外監査役	—

(4) 新任取締役および新任監査役(※2017年3月下旬に開催予定の第117回定時株主総会にて決定予定)

氏名	※	2017年1月1日～※の時点まで
青木 淳	取締役 執行役員常務	執行役員常務
小津 博司	社外監査役	別添資料参照

(5) 取締役候補者の選定に関する考え方

当社では、定款の定めにより取締役の員数の上限を12名と定めており、適切に経営の監督を行うために、事業ポートフォリオや事業規模などを勘案のうえ、最適な人数の取締役を選任しています。

このうち社外取締役については、一定の発言力の確保の観点から、3名以上選任することとしています。また、現に選任されている取締役の半数以上を社外取締役とすることを目途としています。

社外取締役および社外監査役の選任においては独立性を重視しており、当社が定める社外役員の独立性判断基準をクリアし、かつ精神的にも高い独立性を有する人材を候補者に選定することを原則としています。

なお、当社は2014年12月の中長期戦略「VISION 2020」の発表以来、成長回復に向けた抜本的な構造改革と事業基盤の再構築に取り組んでおり、このような状況では、当社の状況と取り組みを十分に理解した社外取締役に引き続き強力に経営を監督・支援して頂く必要があると考えます。社外取締役のうち岩田 彰一郎および上村 達男の両氏は、2006年6月29日に開催の第106回定時株主総会での社外取締役への選任以来、在任11年を超えることとなりますが、現在の当社の状況に鑑み、また両氏ともに当社からの高い独立性を維持していることから、第117回定時株主総会において再度選任いただくべく社外取締役候補者として選定しました。

(6) 2017年3月下旬に開催予定の第117回定時株主総会および同株主総会終了後の取締役会、監査役会にて決定予定の取締役、監査役体制※

【取締役体制】

氏名	※	2017年1月1日～※の時点まで
魚谷 雅彦	代表取締役 執行役員社長 兼 CEO	代表取締役 執行役員社長 兼 CEO
岩井 恒彦	代表取締役 執行役員副社長	代表取締役 執行役員副社長
青木 淳	取締役 執行役員常務	執行役員常務
岩田 彰一郎	社外取締役	社外取締役
上村 達男	社外取締役	社外取締役
石倉 洋子	社外取締役	社外取締役
大石 佳能子	社外取締役	社外取締役

【監査役体制】

氏名	※	2017年1月1日～※の時点まで
西村 義典	常勤監査役	常勤監査役
岡田 恭子	常勤監査役	常勤監査役
大塚 宣夫	社外監査役	社外監査役
辻山 栄子	社外監査役	社外監査役
小津 博司	社外監査役	別添資料参照

(7)2017年1月1日以降の執行役員体制

氏名	新担当領域	現担当領域
魚谷 雅彦	執行役員社長 兼 CEO 各地域本社、経営戦略	執行役員社長 兼 CEO 経営戦略、コーポレートコミュニケーション、内部監査、グローバルコスメティクス・パーソナルケアブランド事業
岩井 恒彦	執行役員副社長 経営全般補佐、技術イノベーション、イノベーション変革プロジェクト、コーポレートコミュニケーション、内部監査、企業文化	執行役員副社長 研究開発、SCM、技術戦略統括、リーガル・ガバナンス、コンプライアンス、サステナビリティ戦略統括
青木 淳	執行役員常務 人事、宣伝・デザイン、中国事業革新プロジェクト	執行役員 人事、秘書・渉外、中国事業革新プロジェクト
島谷 庸一	執行役員常務 研究開発	執行役員常務 研究開発
杉山 繁和	執行役員常務 日本地域統括	執行役員 日本地域 コスメティクスブランド事業
ジャン フィリップ シャリエ	執行役員 アジアパシフィック地域統括	執行役員 アジアパシフィック地域統括
藤原 憲太郎	執行役員 中国地域統括	執行役員 資生堂(中国)投資有限公司
カタリーナ ヘーネ	執行役員 グローバルプロフェッショナル事業	執行役員 グローバルプロフェッショナル事業
保坂 匡哉	執行役員 技術企画、薬務、品質保証、フロンティアサイエンス事業	執行役員 技術企画、薬務、品質保証、フロンティアサイエンス事業
亀山 満	執行役員 グローバルインフォメーション&コミュニケーションテクノロジー	執行役員 グローバルインフォメーション&コミュニケーションテクノロジー
櫛田 靖	執行役員 SCM(購買・生産・ロジスティクス)	執行役員 SCM(購買・生産・ロジスティクス)

岡部 義昭	執行役員 グローバルプレステージブランド事業 SHISEIDO ブランド	執行役員 グローバルプレステージブランド事業 SHISEIDO ブランド
塩島 義浩	執行役員 リーガル・ガバナンス、コンプライアンス、サステナビリティ戦略、秘書・渉外	執行役員 リーガル・ガバナンス、コンプライアンス、サステナビリティ戦略
副島 三記子	執行役員 ビューティークリエーション 日本地域 美容統括、お客さまセンター	執行役員 ビューティークリエーション 日本地域 美容統括、お客さま情報
直川 紀夫	執行役員 財務、経営管理、IR、ビジネスデベロップメント	執行役員 財務、経営管理
田邨 真理	執行役員 グローバルプレステージブランド事業	執行役員 グローバルプレステージブランド事業

## 2. 資生堂ジャパン株式会社

### (1)2016年12月31日付退任取締役および退任執行役員

氏名	現任	備考
坂井 透	代表取締役 執行役員社長	—
岩崎 哲夫	取締役 執行役員	2017年1月1日以降は執行役員
青木 淳	取締役	—
磯崎 弘和	執行役員	—

### (2)2017年1月1日付取締役の異動および昇格執行役員

(取締役については株主総会、代表取締役についてはその後の取締役の互選において決定予定)

氏名	新任	現任
魚谷 雅彦	代表取締役 会長	取締役
杉山 繁和	代表取締役 執行役員社長	取締役 執行役員常務

### (3)2017年1月1日付新任取締役および新任執行役員(※取締役については株主総会にて決定予定)

氏名	新任	現任
高津 繁一	取締役 執行役員	執行役員
赤尾 一成	取締役 執行役員	執行役員
松澤 靖	執行役員	(株)資生堂 経営管理部長

### (4)2017年1月1日以降の取締役・監査役体制

氏名	新任	現任
魚谷 雅彦	代表取締役 会長	取締役
杉山 繁和	代表取締役 執行役員社長 マーケティング本部	取締役 執行役員常務

村上 直樹	取締役 執行役員 専門店事業	取締役 執行役員
高津 繁一	取締役 執行役員 コスメティクスブランド事業	執行役員
赤尾 一成	取締役 執行役員 事業戦略、トレードマーケティング、 EC 事業推進	執行役員
直川 紀夫	取締役	取締役
西村 義典	監査役	監査役

(5)2017年1月1日以降の執行役員体制

氏名	新任	現任
東矢 琢磨	執行役員 プレステージブランド事業	執行役員
田中 聡	執行役員 専門店事業本部 営業本部長	執行役員
檜山 敦	執行役員 パーソナルケア事業、(株)エフティ資生堂 代表取締役社長	執行役員
松澤 靖	執行役員 CFO(財務)	(株)資生堂 経営管理部長
岩崎 哲夫	執行役員 (株)ジャパンリテールイノベーション代表取 締役社長	取締役 執行役員
副島 三記子	執行役員 美容統括、お客さまセンター	執行役員 お客さま情報
柴田 和久	執行役員 CSR、コンプライアンス	執行役員 CSR、コンプライアンス
高野 茂	執行役員 ヘルスケア事業	執行役員 ヘルスケア事業、ビジネスシステム
音部 大輔	執行役員 マーケティングアカデミー・ジャパン	執行役員

※なお、関係会社の取締役の異動については、各関係会社の株主総会および株主総会終了後の取締役会または取締役の互選において決定する予定です。

<杉山 繁和 略歴>

2016年1月 執行役員 資生堂ジャパン(株) コスメティクスブランド事業本部長  
2015年4月 執行役員 日本事業本部コスメティクスブランド事業本部長  
2014年4月 執行役員 国内化粧品事業マーケティング領域、CPB グローバルユニット担当  
2012年4月 執行役員 企業文化・宣伝制作担当  
2009年4月 経営企画部市場情報室長として(株)資生堂入社  
2001年-2009年 日本コカ・コーラ(株) 経営戦略本部経営情報部統括部長  
1999年-2001年 日本ケロッグ(株)  
1996年-1999年 日本コダック(株)  
1987年-1996年 ライオン(株)

以上

新任監査役候補者  
小津 博司氏について

## 1. 招聘理由

- ・ 当社は、企業経営における監査および監査役の機能の重要性を十分考慮の上、人格・識見等の面から当社の監査役としての職務を全うできる適任者を監査役候補者に選定することとしています。また、監査役会の多様性の向上の観点から、多様な視点、多様な経験、多様かつ高度なスキルを保有する人材を候補者に選定することが必要であると考えています。  
多様性を考慮する際には、性別、年齢および国籍等の区別なく候補者を選定することと併せて、経営に関連する各分野の専門知識や経験等のタスク面での多様性を重視しています。
- ・ 小津氏は、法務省法務事務次官や最高検察庁検事総長等、法曹界における重職を歴任し、法務分野を中心に幅広い経験と知見を有しています。このことから、当該分野の豊富な知識・経験を活かし、監査役として取締役の職務の執行に対する適法性・妥当性を監査するとともに、取締役会等において必要な助言・提言・意見を述べていただくことができると考え、小津氏を新任監査役候補者として選定しました。
- ・ なお、小津氏は当社の「社外役員の独立性に関する判断基準」を充たし、高い独立性を有しております。当社は、第117回定時株主総会において監査役に選任された後に、小津氏を東京証券取引所有価証券上場規程第436条の2に定める独立役員に指定する予定です。

## 2. 略歴

1949年(昭和24年)7月21日	生まれ
1972年3月	東京大学法学部卒業
1974年4月	東京地方検察庁検事
2001年6月	佐賀地方検察庁検事正
2002年8月	最高検察庁検事
2004年6月	法務省大臣官房長
2006年6月	法務省刑事局長
2007年7月	法務省法務事務次官
2009年7月	札幌高等検察庁検事長
2010年12月	最高検察庁次長検事
2011年8月	東京高等検察庁検事長
2012年7月	最高検察庁検事総長
2014年7月	最高検察庁検事総長 退官
2014年9月	弁護士登録
2015年3月	一般財団法人法曹会副会長(現)
2015年6月	三井物産株式会社監査役(現)
〃	トヨタ自動車株式会社監査役(現)
2016年3月	一般財団法人清水育英会代表理事(現)

以上